

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
1 年 生 2 学 期 (国 語)	A 話すこと 聞くこと はなしたいな ききたいな なににみえるかな	知識・技能	(2) ア 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	発言・発表 ノート テスト	夏休みの思い出を発表する ペア・グループ
		思考・判断・表現	Aイ 相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えようとしている。 E 話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように聞き、感想をもとうとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解したり、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考え、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように聞き、感想をもとうとしている。		
	B 書くこと ことばあそびうたをつくる ろう よう日と日づけ はっけんしたよ まとめてよぶことば おもい出してかこう (かたかなをかこう) (ことばであそぼう)	知識・技能	(1) オ 身近なことを話す語句の量を増し、語や文章の中で使おうとしている。 言葉の意味による語句のまとまりがあることに気づき、語彙を豊かにしようとしている。 キ 丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使う。敬体で書かれた文章にようとしている。	発言・発表 ノート テスト	発表 観察カード
		思考・判断・表現	Bイ 自分の思いが明確になるように、事柄の順序にそって簡単な構成を考えようとしている。 ウ 語と語や文と文の続き方に注意しながら、書き表し方を工夫しようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	身近なことを話す語句の量を増し、語や文章の中で使い、言葉の意味による語句のまとまりがあることに気づき、語彙を豊かにしようとしている。 丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使ったり、敬体で書かれた文章になれようとしている。 自分の思いが明確になるように、事柄の順序にそって簡単な構成を考え、語と語や文と文の続き方に注意しながら、書き表し方を工夫したりしようとしている。		
	C 読むこと (説明的) かんじのはなし のりもののかんじをしらべ よう	知識・技能	(1) ウ 長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して、文章の中で使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	音読 感想を書く
		思考・判断・表現	Cオ 文章の内容と自分の体験を結びつけて、感想をもとうとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して、文章の中で使ったり、文章と自分の体験を結びつけて、感想をもったりしようとしている。		
	C 読むこと (文学的) あるけあるけ おおきなあれ かいら おはなしをよもう こえに出してよもう すきなおはなしはなにか な (ほんとはもだち)	知識・技能	(1) ウ 長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して、文章の中で使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	音読 感想を書く
		思考・判断・表現	Cオ 文章の内容と自分の体験を結びつけて、感想をもとうとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	表記、助詞の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して、文章の中で使ったり、文章と自分の体験を結びつけて、感想をもったりしようとしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
2 年 生 2 学 期 (国 語)	A 話すこと 聞くこと うれしくなることばをあ つめよう たからものをしようか い しよう	知識・技能	(1) ア 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くこととしている。 (1) イ 音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話そうとしている。	発言・発表 ノート テスト	話し方・聴き方の学習。 思ったことを伝え合う。 説明の順序を考えて、説明する。
		思考・判断・表現	A (1) ウ 伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。 (1) オ 互いの話に関心を持ち、相手の発言を受けて話をつなごうとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付き、音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話したり、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫したり、互いの話に関心を持ち、相手の発言を受けて話をつなごうとしたりしようとしている。		
	B 書くこと 絵を見てお話を書こう あそび方をせつ明しよう 同じところ、ちがうとこ ろ 「ありがとう」をつたえ よう	知識・技能	(1) ウ 長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して、文章の中で使ったり平仮名、片仮名を読み、書きするとともに片仮名で書く語の種類を知り、文や文章で使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	つながりを考えて書くことを決める。 伝えていこと考えて書く。 メモカードに書いたり表に整理したりする。 はじめ・なか・おわりの組み立てで文章を書く。
		思考・判断・表現	Bウ 語と語や文と文の続き方に注意しながら、書き表し方を工夫している。 エ 文章を読み返す習慣をつけるとともに、間違いを正したり、語と語や文と文の続き方を確かめたりしようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して、文章の中で使ったり平仮名、片仮名を読み、書きするとともに片仮名で書く語の種類を知り、文や文章で使ったり、語と語や文と文の続き方に注意しながら、書き表し方を工夫したり、文章を読み返す習慣をつけるとともに、間違いを正したり、語と語や文と文の続き方を確かめたりしようとしている。		
	C 読むこと (説明的) どうぶつのひみつをさぐ ろう「ピーバーの大工 事」	知識・技能	(2) ア 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	発言・発表 ノート テスト	感想を書く。 事柄の順序や、説明の仕方をとらえる。 動物の秘密について調べ、リーフレットにまとめる。
		思考・判断・表現	Cウ 文章の中の重要な語や文を考えて選び出そうとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解したり、文章の中の重要な語や文を考えて選び出そうとしたりしようとしている。		
	C 読むこと (文学的) しを読もう 気持ちを音読であらわそ う「ニャーゴ」 読んだ感想をつたえあ う「お手紙」	知識・技能	(1) ク 語のまとまりや故與羽の響きなどに気を付けて音読している。	発言・発表 ノート テスト	自分と比べながら感想を書く。 場面の様子や登場人物の行動を捉え、想像したことを書く。 音読発表。 人物になりきって書いたり、読んだりする。
		思考・判断・表現	Cエ 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像しようとしている。 オ 文章と自分の体験を結びつけて、感想をもとうとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	語のまとまりや故與羽の響きなどに気を付けて音読し、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像したり文章の中で使ったり文章と自分の体験を結びつけて、感想をもったりしようとしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
3 年 生 2 学 期 (国 語)	A 話すこと 聞くこと	知識・技能	(2)イ 比較や分類の仕方, 必要な語句などを書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や辞典の使い方を理解し使おうとしている。 (1)イ 相手を見て話したり聞いたりするとともに, 言葉の抑揚や, 強弱, 間の取り方などに注意して話そうとしている。 (1)オ 様子や行動, 気持ちや性格を表す語句の量を増し, 話や文章の中で使うとともに, 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し, 語彙を豊かにしている。	発言・発表 ノート テスト	互いの考えを伝えるなどして, グループや学級全体で話し合う活動
	グループの合言葉をきめよう (7)	思考・判断・表現	Aア 目的を意識して, 日常生活の中から話題を決め, 集めた材料を比較したり分類したりして, 伝え合うために必要な事柄を選ぼうとしている。 イ 相手に伝わるように, 理由や事例などを挙げながら, 話の中心が明確になるようよう話の構成を考えようとしている。		
	話したいな, わたしのすきな時間 (6)	主体的に学習に取り組む態度	比較や分類の仕方, 必要な語句などを書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や辞典の使い方を理解し使ったり, 相手を見て話したり聞いたりするとともに, 言葉の抑揚や, 強弱, 間の取り方などに注意して話したり, 様子や行動, 気持ちや性格を表す語句の量を増し, 話や文章の中で使うとともに, 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し, 語彙を豊かにしたり, 目的を意識して, 日常生活の中から話題を決め, 集めた材料を比較したり分類したりして, 伝え合うために必要な事柄を選んだり, 相手に伝わるように, 理由や事例などを挙げながら, 話の中心が明確になるようよう話の構成を考えたりしようとしている。		
	B 書くこと	知識・技能	(1)オ 様子や行動, 気持ちや性格を表す語句の量を増し, 話や文章の中で使うとともに, 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し, 語彙を豊かにしている。 カ 主語と述語との関係, 修飾と被修飾との関係, 指示する語句と接続する語句の役割, 段落の役割について理解している。 キ 丁寧な言葉を使うとともに, 敬体と常体との違いに注意しながら書こうとしている。 (2)ア 考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解している。	発言・発表 ノート テスト	想像を広げて感じたことや想像したことを物語に書く活動
	想像を広げて物語を書こう (8)	思考・判断・表現	Bイ 書く内容の中心を明確にし, 内容のまとまりで段落をつくったり, 段落相互の関係に注意したりして, 文章の構成を考えようとしている。 ウ 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫している。 エ 間違いを正したり, 相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして, 文や文章を整えようとしている。		
	案内の手紙を書こう 自分の考えをつたえよう (13)	主体的に学習に取り組む態度	様子や行動, 気持ちや性格を表す語句の量を増し, 話や文章の中で使うとともに, 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し, 語彙を豊かにしたり, 主語と述語との関係, 修飾と被修飾との関係, 指示する語句と接続する語句の役割, 段落の役割について理解したり, 丁寧な言葉を使うとともに, 敬体と常体との違いに注意しながら書いたり, 考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心など情報と情報との関係について理解したり, 書く内容の中心を明確にし, 内容のまとまりで段落をつくったり, 段落相互の関係に注意したりして, 文章の構成を考えたり, 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫したり, 間違いを正したり, 相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして, 文や文章を整えたりしようとしている。		
	C 読むこと (説明的)	知識・技能	(2)イ 比較や分類の仕方, 必要な語句などを書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や辞典の使い方を理解し使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	・筆者の意図や思いを正確に受け止め, 本文の言葉を根拠に自分の思いや考えを伝え合う活動。
	本のしょうかいをしよう (4)	思考・判断・表現	Cウ 目的を意識して, 中心となる語や文を見付けて要約している。		
	パラリンピックについて調べよう	主体的に学習に取り組む態度	比較や分類の仕方, 必要な語句などを書き留め方, 引用の仕方や出典の示し方, 辞書や辞典の使い方を理解し使ったり, 目的を意識して, 中心となる語や文を見付けて要約したりしようとしている。		
	C 読むこと (文学的) 詩を読もう	知識・技能	(1)オ 様子や行動, 気持ちや性格を表す語句の量を増し, 話や文章の中で使うとともに, 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し, 語彙を豊かにしている。	発言・発表 ノート テスト	本文の言葉を根拠に登場人物の心情や行動の変化を伝え合う活動。
	人物につたえたいことをまとめよう「サーカスのライオン」 (10)	思考・判断・表現	Cエ 登場人物の気持ちの変化や性格, 情景について, 場面の移り変わり結び付けて具体的に想像しようとしている。 オ 文章を読んで理解したことに基づいて, 感想や考えをもとうとしている。		
	想ぞうしたことをつたえ合おう「モチモチの木」 (12)	主体的に学習に取り組む態度	様子や行動, 気持ちや性格を表す語句の量を増し, 話や文章の中で使うとともに, 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し, 語彙を豊かにしたり, 登場人物の気持ちの変化や性格, 情景について, 場面の移り変わり結び付けて具体的に想像したり, 文章を読んで理解したことに基づいて, 感想や考えをもったりしようとしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
4 年 生 2 学 期 (国 語)	A 話すこと 聞くこと 学校についてしょうかい することを考えよう (6のうち1家庭学習) 聴いてほしいな、心に 残っている出来事 (6)	知識・技能	(1) イ 相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や、強弱、間の取り方などに注意して話す。 オ 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。	発言・発表 ノート テスト	音読を通して筆者の意図や思いを正確に受け止め、本文の言葉を根拠に自分の思いや考えを伝え合う活動。
		思考・判断・表現	A ア 目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた情報を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぼうとしている。 オ 目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめようとしている。 ウ 話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。		
		主体的に学習に取り組む態度	相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や、強弱、間の取り方などに注意して話したり、様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしたり、目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめたり、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫したりしようとしている。		
	B 書くこと 山場のある物語を書こう (8→9) 「ふるさとの食」を伝えよう (9)	知識・技能	(1) ウ 漢字と仮名を用いた表記、送り仮名のつけ方、改行のしかたを理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打とうとしている。 オ 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。 キ 丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書こうとしている。 (2) ア 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。	発言・発表 ノート テスト	互いの考えを伝えるなどして、グループや学級全体で話し合う活動
		思考・判断・表現	B オ 書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける。 ウ 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫する。		
		主体的に学習に取り組む態度	漢字と仮名を用いた表記、送り仮名のつけ方、改行のしかたを理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打ったり、様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしたり、丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書いたり、考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解したり、書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けたり、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫したりしようとしている。		
	C 読むこと (説明的) くらしの中の「和」と 「洋」について調べよう (14)	知識・技能	(2) イ 比較や分類の仕方、必要な語句などを書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方を理解し使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	音読を通して筆者の意図や思いを正確に受け止め、本文の言葉を根拠に自分の思いや考えを伝え合う活動。
		思考・判断・表現	C ウ 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約している。		
		主体的に学習に取り組む態度	比較や分類の仕方、必要な語句などを書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方を理解し使ったり、目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約したりしようとしている。		
	C 読むこと (文学的) 詩を読もう(3) 物語の題名の意味を考えよう「一つの花」 (11→12) 読んで考えたことを伝え 合おう「ごんぎつね」 (13)	知識・技能	(1) ア 言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付こうとしている。 オ 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。	発言・発表 ノート テスト	音読を通して筆者の意図や思いを正確に受け止め、本文の言葉を根拠に登場人物の心情をとらえ、自分の思いや考えを伝え合う活動。
		思考・判断・表現	C エ 登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像している。 オ 文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもとうとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いたり、様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにする。登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像したり、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもったりしようとしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
5 年 生 2 学 期 (国 語)	A話すこと 聞くこと 問題を解決するために話し合おう(5) 伝えたい、心に残る言葉(5)	知識・技能	(2)ア 原因と結果など情報と情報との関係について理解しようとしている。 イ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解しようとしている。 (1)イ 話し言葉と書き言葉との違いに気付こうとしている。 オ 思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の違いに対する感覚を意識して、語や語句を使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	話し合い
		思考・判断・表現	Aオ 互いの立場や意図を明確にしなが計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりする。 ア 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討する。		
		主体的に学習に取り組む態度	原因と結果など情報と情報との関係について理解したり、情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使ったり、話し言葉と書き言葉との違いに気付いたり、思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができ、また、語感や言葉の違いに対する感覚を意識して、語や語句を使ったり、互いの立場や意図を明確にしなが計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたり、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討したりしようとしている。		
	B書くこと 反対の立場を考えて意見文を書こう	知識・技能	(1)オ 思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の違いに対する感覚を意識して、語や語句を使おうとしている。 カ 文の中の語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成の展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。	発言・発表 ノート テスト	意見文を書く
		思考・判断・表現	Bイ 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができ、また、語感や言葉の違いに対する感覚を意識して、語や語句を使ったり、文の中の語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成の展開、話や文章の種類とその特徴について理解したり、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えたりしようとしている。		
	C読むこと (説明的) 和の文化について調べよう「和の文化を受けつぐ」	知識・技能	(2)イ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解しようとしている。	発言・発表 ノート テスト	パンフレットづくり
		思考・判断・表現	Cウ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使ったり、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしようとしている。		
	C読むこと (文学的) 詩を読もう(2) 物語のおもしろさを解説しよう「注文の多い料理店」(8) 朗読で表現しよう「大造じいさんとがん」(8)	知識・技能	(1)ク 比喩や反復などの表現の工夫に気付こうとしている。 ケ 文章を音読したり朗読したりしようとしている。	発言・発表 ノート テスト	感想を書く 朗読
		思考・判断・表現	Cエ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	比喩や反復などの表現の工夫に気付いたり、文章を音読したり朗読したり、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしようとしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
6 年 生 2 学 期 (国 語)	A 話すこと 聞くこと 話し合って考えを深めよう (場面にあった言葉遣い) 町の未来をえがこう 「町の幸福論」	知識・技能	(1) イ 話し言葉と書き言葉との違いに気付こうとしている。 (2) イ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使おうとしている。	発言・発表 ノート テスト	互いの意見を分類したり整理したりする。 計画的に話し合い、考えをひろげたりまとめたりする。
		思考・判断・表現	Aオ 互いの立場や意図を明確にしなが計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしようとしている。 Aア 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討しようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	話し言葉と書き言葉との違いに気付いたり、情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使ったり、互いの立場や意図を明確にしなが計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたり、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討しようとしてしている。		
	B 書くこと 世界に目を向けて意見文 を書こう 「卒業文集」を作ろう	知識・技能	(1) オ 思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の違いに対する感覚を意識して、語や語句を使おうとしている。 (2) ア 原因と結果など情報と情報との関係について理解している。	発言・発表 ノート テスト	事実と感想、意見を区別する。 説得力のある意見文を書く。
		思考・判断・表現	Bウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 エ 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。		
		主体的に学習に取り組む態度	思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の違いに対する感覚を意識して、語や語句を使ったり、原因と結果など情報と情報との関係について理解したり、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫したり、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫したりしようとしている。		
	C 読むこと (説明的) 町の未来をえがこう 「町の幸福論」 関連する作品を読んで、 すいせんしよう 「ヒロシマのうた」	知識・技能	(2) イ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使おうとしている。 (3) オ 日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気付こうとしている。	発言・発表 ノート テスト	音読 情報に関係付けて活用する。 プレゼンテーションをする。
		思考・判断・表現	Cウ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしようとしている。 カ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使ったり、日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気付いたり、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたり、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げたり、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討したりしようとしている。		
	C 読むこと (文学的) 詩を読もう 物語を読んで、考えたこと を伝え合おう「海のいのち」 (漢文に親しむ) (文と文のやながり)	知識・技能	(1) ク 比喩や反復などの表現の工夫に気付こうとしている。 ケ 文章を音読したり朗読したりしようとしている。	発言・発表 ノート テスト	音読 感想や考えを持ち、まとめる。
		思考・判断・表現	Cエ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしようとしている。 オ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめようとしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	比喩や反復などの表現の工夫に気付いたり、文章を音読したり朗読したり、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたり、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめたりしようとしている。		